

ゲノミクス通信

第10回遺伝子実験施設セミナー

11月29日(水)、ゲノミクス研究棟セミナー室にて、第10回遺伝子実験施設セミナーを開催しました。

今回は2名の先生にご講演頂きました。1人目の講演者は、遺伝子実験施設助手の西川尚志先生で、演題は「ファイトプラズマの染色体外DNA」です。また2人目の講演者は、農学部生物生産科学科助教授の松本浩道先生で、演題は「マウスの胚発生と着床」です。このセミナーには、本学学生・教職員等多数の参加がありました。



【松本先生のコメント】

着床期子宮では、子宮内膜細胞の分化と増殖が必要であり、プロスタグランジンが重要な機能を制御しています。プロスタグランジン合成酵素であるcyclooxygenase-2 (COX-2) のノックアウトマウスは不妊です。このマウスの解析から、COX-2 由来のプロスタグランジン₂がPPAR δ /RXRの経路を介し子宮内膜細胞の増殖と分化、血管新生を促すこと、この血管新生はVEGFとFlk-1によって制御されていることを明らかにしました。また着床後の子宮では、血管内皮細胞の遊走促進に関わるAngiopoietin-1 (Ang-1)、Ang-2、Ang-3とそれらの受容体であるTie-2が機能しますが、COX-2の経路とは独立して働いていることが明らかになりました。

第18回栃木県病害虫研究会

12月12日(火) ゲノミクス研究棟セミナー室にて、栃木県病害虫研究会が開催されました。栃木県内の病害虫に関わる多方面の方々に研究内容をご講演頂き、意見交換がなされました。本学学生・教職員、企業の方々、研究者を含めたくさんの方にご参加頂きました。

助教授採用のお知らせ

塚本利朗助教授が3月31日付で退職され、後任として、松田勝先生が4月1日付で採用されます。

連続シンポジウム

『生物多様性とその保全を考える』 魚類・両生類の種の保存に関する 調査研究及び環境教育の推進の視点から

12月17日(日)、教育学部2102教室において、連続シンポジウム『生物多様性とその保全を考える』～魚類・両生類の種の保存に関する調査研究及び環境教育の推進の視点から～が開催されました。

このシンポジウムは、平成5年4月に施行された「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」の対象であり、栃木県に生息するミヤコタナゴ等のタナゴ類を含めた水辺に生息する様々な種の分布、生息・生育状況を総合的に把握し、生息地等の状況、生態、保護増殖手法その他施策の推進に必要な各分野の調査研究を推進すること、また、絶滅のおそれのある野生動植物の種の現状やその保存の重要性に関する国民の理解を促進し、自覚を高めることを目的としています。

本学学生・教職員の他、野生動植物の捕獲調査や聞き取り調査に関わった地元の調査委員等を交え、生物学及び環境教育の研究者、教育者間の連携強化と情報交換がなされました。

お知らせ

★ゲノミクス研究棟利用者登録更新について (遺伝子実験施設・RI実験室・動物実験室)

平成19年度もゲノミクス研究棟を使用される方は3月中に登録更新をお願いします。

【学外の方】

管理室(028-649-5527)まで、登録更新希望の連絡を下さい。担当教員に確認の上、登録更新します。

【学内の方】

遺伝子実験施設HPにある「利用登録申請」→「登録へ進む」から登録変更をして下さい。

《遺伝子実験施設HP》

<http://genomics.mine.utsunomiya-u.ac.jp/>

※修士課程に進学される方は4月に新しい学生証が発行され次第、登録更新して下さい。また、博士課程に進学される方は4月に宇都宮大学図書館カードが発行され次第、図書館カード番号で登録更新して下さい。ご不明な点等ございましたら、管理室までお問い合わせください。

★DNA組換え実験申請のお願い

平成19年度も組換えDNA実験を行う方は3月中に申請書の提出をお願いします。

平成18年度後半活動状況

研究会

日付	時間	内容	人数
12/12 (火)	13:00-17:50	第18回栃木県病害虫研究会	37名
2/14 (水)	13:00-17:00	平成18年度先端技術を活用した農林水産研究高度化事業	13名
2/15 (木)	9:00-12:00	「ウイルス病に打ち勝つトルコギキョウ健全栽培システムの構築」	

セミナー

日付	時間	内容	人数
10/31 (火)	16:10-18:00	【連続シンポジウム】第3回地域に根ざしたバイオテクノロジー	82名
11/29 (水)	16:00-18:00	遺伝子実験施設セミナー	55名
12/17 (日)	13:00-16:35	【連続シンポジウム】生物多様性とその保全を考える ～魚類・両生類の種の保存に関する調査研究 及び環境教育の推進の視点から～	67名
12/19 (火)	16:00-18:00	【連続シンポジウム】第4回地域に根ざしたバイオテクノロジー	30名

見学

日付	時間	内容	人数
10/24 (火)	13:00-13:30	群馬・桐生女子高校	4名
10/30 (月)	10:30-11:00	那須拓陽高校	1名
12/6 (水)	12:30-13:15	福島・福島明成高校	55名
1/10 (水)	13:00-14:00	留学生 (本学大学院)	7名
2/1 (木)	11:00-12:00	映画「ペルソナ」プロダクションの方々	6名

高校生向け講座

日付	時間	内容	人数
11/4 (土)・18 (土) 12/16 (土)	10:00-16:00	佐野日大高校SSH (遺伝子実験施設: 塚本・西川先生)	15名
12/9 (土)	9:00-12:00	足利女子高校SPP	23名
2/3 (土)	10:00-16:00	佐野日大高校SSH (高校: 塚本先生)	15名

農学部学生実験

日付	時間	内容	人数
10/4	8:50-17:00	森林科学科1年	40名
10/13・19・20・26・27 11/2	13:00-17:00	応用生物学講座3年	28名
1/11・15・18	13:00-17:00	植物生産学講座2年	34名

宇都宮大学遺伝子実験施設

Genomics Research Institute, Utsunomiya University

〒321-8505 宇都宮市峰町350 Mine-machi 350, Utsunomiya 321-8505, JAPAN

TEL:028-649-5527 FAX:028-649-8651

<http://genomics.mine.utsunomiya-u.ac.jp/>